

2 指導案『自分の願いをかなえるための献立を発表しよう』

[目標]

- ・自分の願いをかなえる献立について，自分の願いやその献立の意義を明確にして友達に伝えようとする。
- ・友達の発表を聞いて，自分の生活に生かす考えをもつことができる。

[指導過程] T 1 教師 T 2 栄養士

場面	学 習 活 動	指導上の留意点及び教師の支援 評価
導入	1 学習課題をつかむ。 自分の願いをかなえるための献立を発表しよう	・それぞれの願いを確認させる。
展開	2 自分が考えた献立をグループ内で発表する。 <グループ> ・背を高くしたい。 ・病気をしない丈夫な体をつくりたい。 ・健康的にやせたい。 ・試合で活躍できる体をつくりたい。 ・目をよくしたい。 3 発表を聞いて，友達の良いところや，自分の献立に生かせそうなことを発表する。 <一斉> 4 栄養士から，秘密の献立を聞く。	・T 1 教師 T 2 栄養士 手分けして発表の様子をみる。必要に応じてアドバイスを する。 ・友達の発表の良いことを全体に伝えるように する。 ・栄養士に生徒の意欲や技能を高めるよう な献立を事前に作ってもらい紹介する。 自分の願いやその献立の意義を明確に して分かりやすく発表することができ たか，友達の発表から，自分に生かす考 えをもつことができたか授業プリント から判断する。
まとめ	5 本時の学習を振り返ってまとめる。	・分かったことについて自己評価表に書く ように伝える。

[評価]

- ・ 調べたことを自分の願いやその献立の意義を明確にして伝えることができたか。
(発表，授業プリント)
- ・ 友達の発表を聞いて自分の献立や生活に生かす考えをもつことができたか。
(授業の様子，授業プリント)